

運用報告書 (全体版)

新光ブラジル債券ファンド

当ファンドの仕組みは次の通りです。

商品分類	追加型投信／海外／債券	
信託期間	2008年12月22日から2028年12月8日まで。	
運用方針	投資信託証券を主要投資対象として、長期的に安定した収益の確保と投資信託財産の成長を目指して運用を行います。	
主要投資対象	新光ブラジル債券ファンド	以下の投資信託証券を通じて、主としてブラジルレアル建てのブラジル国債に実質的に投資を行います。 ブラジル籍外国投資法人 ユニバンコ・ブラジル・ソプリ ン・エヌアルアイの投資証券 (ブラジルレアル建) 内国証券投資信託(親投資信託) 短期公社債マザーファンドの受益証券
	ユニバンコ・ブラジル・ソプリ ン・エヌアルアイの投資証券	ブラジルレアル建てのブラジル国債
	短期公社債マザーファンド	わが国の公社債
運用方法	投資信託証券を通じて、主としてブラジルレアル建てのブラジル国債に実質的に投資を行い、長期的に安定した収益の確保と投資信託財産の成長を目指して運用を行います。各投資信託証券への投資割合は、資金動向や市況動向などを勘案して決定するものとし、ブラジル債券・ファンドの組入比率は、原則として高位とすることを基本とします。	
組入制限	新光ブラジル債券ファンド	投資信託証券および短期金融商品(短期運用の有価証券を含みます。)以外には投資を行いません。投資信託証券への投資割合には制限を設けません。
	短期公社債マザーファンド	株式への投資は行いません。外資連資産への投資は行いません。
分配方針	分配対象額の範囲は、繰越分を含めた経費控除後の利子・配当等収益と売買益(評価益を含みます。)等の全額とします。分配金額は、経費控除後の利子・配当等収益を中心に安定した分配を行うことを目標に委託者が決定します。ただし、分配対象額が少額の場合には、分配を行わないことがあります。留保益の運用については、特に制限を設けず、運用の基本方針に基づいた運用を行います。	

第191期 <決算日 2025年1月8日>
 第192期 <決算日 2025年2月10日>
 第193期 <決算日 2025年3月10日>
 第194期 <決算日 2025年4月8日>
 第195期 <決算日 2025年5月8日>
 第196期 <決算日 2025年6月9日>

受益者の皆さまへ

毎々格別のお引立てに預かり厚くお礼申し上げます。

さて、「新光ブラジル債券ファンド」は、2025年6月9日に第196期の決算を行いました。ここに、運用経過等をご報告申し上げます。

今後とも一層のご愛顧を賜りますようお願い申し上げます。

<運用報告書に関するお問い合わせ先>

コールセンター：0120-104-694

受付時間：営業日の午前9時から午後5時まで

お客さまのお取引内容につきましては、購入された

販売会社にお問い合わせください。

アセットマネジメントOne 株式会社

東京都千代田区丸の内1-8-2

<https://www.am-one.co.jp/>

新光ブラジル債券ファンド

■最近 5 作成期の運用実績

作 成 期	決 算 期	基 準 (分配落)	価 額			債 券 組 入 率 比	投 資 証 券 組 入 比 率	純 資 産 額
			税 分	込 配	み 期 騰 落 中 率			
第29作成期		円		円	%	%	%	百万円
	167期(2023年 1 月10日)	1,473		3	△3.4	—	93.7	15,197
	168期(2023年 2 月 8 日)	1,484		3	1.0	—	94.7	15,153
	169期(2023年 3 月 8 日)	1,569		3	5.9	—	94.4	15,865
	170期(2023年 4 月10日)	1,581		3	1.0	0.4	93.8	15,806
	171期(2023年 5 月 8 日)	1,662		3	5.3	0.4	94.0	16,340
第30作成期	172期(2023年 6 月 8 日)	1,755		3	5.8	0.4	93.8	16,657
	173期(2023年 7 月10日)	1,825		3	4.2	0.2	94.0	16,303
	174期(2023年 8 月 8 日)	1,836		3	0.8	0.2	94.0	15,922
	175期(2023年 9 月 8 日)	1,852		3	1.0	0.2	94.1	15,759
	176期(2023年10月10日)	1,812		3	△2.0	0.3	93.8	15,179
	177期(2023年11月 8 日)	1,932		3	6.8	0.2	94.2	15,931
第31作成期	178期(2023年12月 8 日)	1,854		3	△3.9	0.1	93.2	14,975
	179期(2024年 1 月 9 日)	1,896		3	2.4	0.1	94.2	15,008
	180期(2024年 2 月 8 日)	1,917		3	1.3	0.1	93.4	14,888
	181期(2024年 3 月 8 日)	1,932		3	0.9	0.0	93.9	14,803
	182期(2024年 4 月 8 日)	1,929		3	0.0	0.3	94.2	14,514
	183期(2024年 5 月 8 日)	1,956		3	1.6	0.6	93.8	14,592
第32作成期	184期(2024年 6 月10日)	1,883		3	△3.6	0.7	94.1	13,768
	185期(2024年 7 月 8 日)	1,895		3	0.8	0.7	94.0	13,598
	186期(2024年 8 月 8 日)	1,695		3	△10.4	0.6	92.9	12,012
	187期(2024年 9 月 9 日)	1,672		3	△1.2	0.6	93.1	11,808
	188期(2024年10月 8 日)	1,758		3	5.3	0.8	94.3	12,301
	189期(2024年11月 8 日)	1,760		3	0.3	0.8	93.2	12,144
第33作成期	190期(2024年12月 9 日)	1,609		3	△8.4	0.8	92.7	10,877
	191期(2025年 1 月 8 日)	1,685		3	4.9	0.8	91.8	11,233
	192期(2025年 2 月10日)	1,707		3	1.5	0.9	93.1	11,222
	193期(2025年 3 月10日)	1,673		3	△1.8	0.8	90.9	10,880
	194期(2025年 4 月 8 日)	1,663		3	△0.4	0.8	92.1	10,658
	195期(2025年 5 月 8 日)	1,684		3	1.4	0.8	91.7	10,711
	196期(2025年 6 月 9 日)	1,755		3	4.4	0.8	93.0	11,038

(注 1) 基準価額の騰落率は分配金込みです。

(注 2) 当ファンドはマザーファンドを組入れますので、「債券組入比率」は実質比率を記載しております。

(注 3) 「投資証券組入比率」にはマザーファンドの比率を含みません。

(注 4) 当ファンドのコンセプトに適した指数が存在しないため、ベンチマークおよび参考指数を定めておりません。

(注 5) △ (白三角) はマイナスを意味しています (以下同じ)。

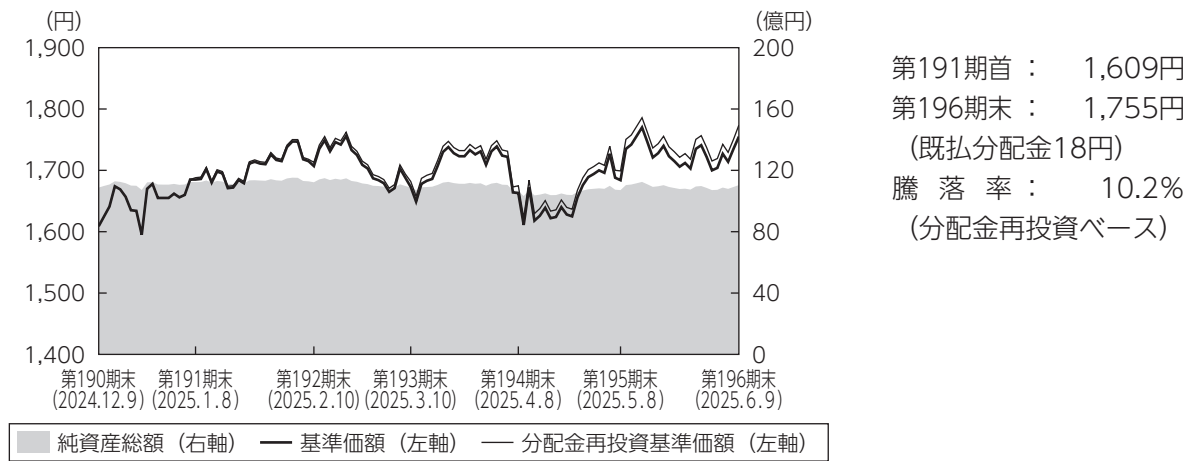
■過去6ヶ月間の基準価額の推移

決算期	年 月 日	基 準	価 額		債 券 組 入 率	投 資 証 比	券 率
			騰	落 率			
第 191 期	(期 首) 2024 年 12 月 9 日	円 1,609		% －		% 0.8	% 92.7
	12 月 末	1,656		2.9		0.8	91.7
	(期 末) 2025 年 1 月 8 日	1,688		4.9		0.8	91.8
第 192 期	(期 首) 2025 年 1 月 8 日	1,685		－		0.8	91.8
	1 月 末	1,715		1.8		0.8	92.9
	(期 末) 2025 年 2 月 10 日	1,710		1.5		0.9	93.1
第 193 期	(期 首) 2025 年 2 月 10 日	1,707		－		0.9	93.1
	2 月 末	1,684		△1.3		0.9	90.9
	(期 末) 2025 年 3 月 10 日	1,676		△1.8		0.8	90.9
第 194 期	(期 首) 2025 年 3 月 10 日	1,673		－		0.8	90.9
	3 月 末	1,709		2.2		0.8	92.1
	(期 末) 2025 年 4 月 8 日	1,666		△0.4		0.8	92.1
第 195 期	(期 首) 2025 年 4 月 8 日	1,663		－		0.8	92.1
	4 月 末	1,700		2.2		0.8	91.8
	(期 末) 2025 年 5 月 8 日	1,687		1.4		0.8	91.7
第 196 期	(期 首) 2025 年 5 月 8 日	1,684		－		0.8	91.7
	5 月 末	1,722		2.3		0.8	92.8
	(期 末) 2025 年 6 月 9 日	1,758		4.4		0.8	93.0

(注1) 期末基準価額は分配金込み、騰落率は期首比です。
(注2) 当ファンドはマザーファンドを組入れますので、「債券組入比率」は実質比率を記載しております。
(注3) 「投資証券組入比率」にはマザーファンドの比率を含みません。

■第191期～第196期の運用経過（2024年12月10日から2025年6月9日まで）

基準価額等の推移



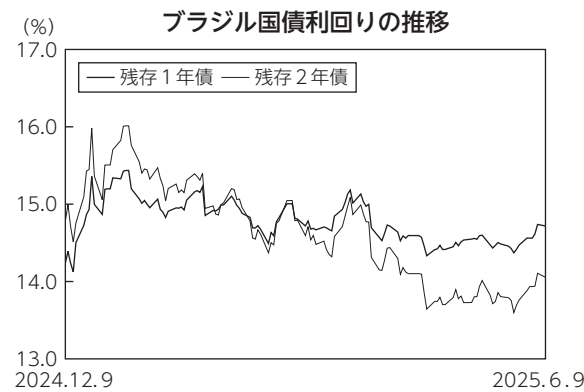
- (注1) 分配金再投資基準価額は、税引前の分配金を再投資したものとみなして計算したもので、ファンド運用の実質的なパフォーマンスを示すものです。
- (注2) 分配金を再投資するかどうかについてはお客さまがご利用のコースにより異なります。また、ファンドの購入価額により課税条件も異なります。従って、お客さまの損益の状況を示すものではありません。
- (注3) 分配金再投資基準価額は、期首の基準価額に合わせて指数化しています。
- (注4) 当ファンドはベンチマークを定めておりません。

基準価額の主な変動要因

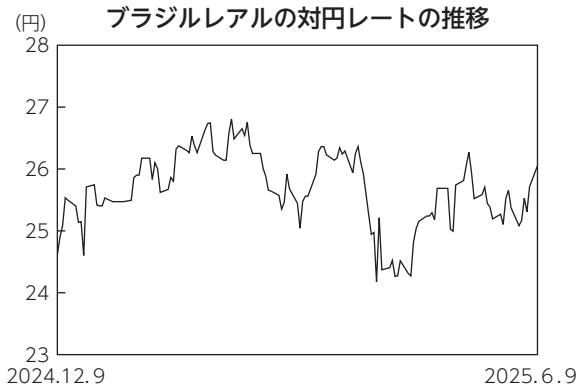
ユニバンコ・ブラジル・ソブリン・エヌアールアイ（以下、ブラジルボンド・ファンド）投資証券等への投資を通じてブラジルリアル建てのブラジル国債などに投資を行いました。その結果、債券市場が底堅く推移し、ブラジルリアルが対円で上昇したことから基準価額は上昇しました。

投資環境

ブラジル債券市場は上昇しました。作成期初から12月末にかけては、中銀が1 %の利上げを実施し、声明でその後の2回の会合でも、同規模の利上げを実施することが示唆されたことなどから金利上昇圧力を受けましたが、利息収入にサポートされほぼ横ばいでした。その後作成期末にかけては、中銀が利上げを継続したものの、想定どおりの利上げ幅であったことや徐々に景気鈍化の兆しも見え始めたことなどから、堅調に推移しました。



ブラジルレアルは、対円で上昇しました。作成期初から2月中旬にかけては、ブラジル中銀が各会合で1%の利上げを実施したことなどから上昇しました。4月にかけては、米関税政策を巡る不透明感の高まりやパウエルF R B（米連邦準備理事会）議長の解任観測などから米ドルの信認低下が意識され、米ドル安円高となったことからレアルも対円で下落しました。作成期末にかけては米中貿易交渉の進展により米ドル高円安が進行したことからレアルも対円で上昇しました。



国内短期金融市場では、3ヵ月国庫短期証券利回りは0.15%近辺で始まり、当作成期末にかけて概ね上昇傾向で推移しました。日銀は2025年1月に政策金利を0.25%から0.50%に引き上げました。

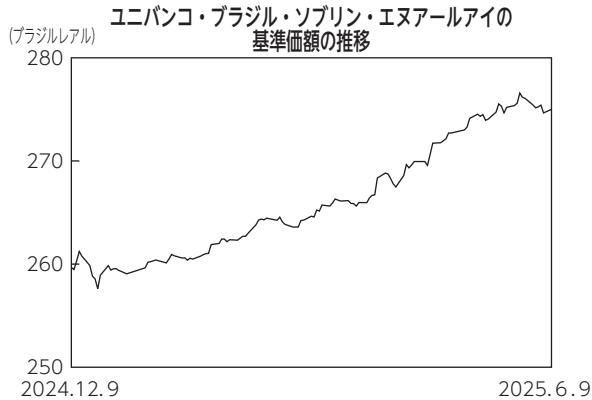
ポートフォリオについて

●当ファンド

資金動向に応じてブラジルボンド・ファンドの売買を行い、作成期間を通じてブラジルボンド・ファンドの高位組入れを維持しました。また、短期公社債マザーファンドへの投資も継続しました。

●ブラジルボンド・ファンド

安定した利息収入の確保を目指し、ブラジルレアル建てのブラジル国債を高位に組み入れて運用を行いました。当作成期間においては、引き続き物価連動債と変動金利国債を中心にポートフォリオを構築しました。



※基準価額は、当作成期間における分配金を再投資したものとみなして計算しています。

●短期公社債マザーファンド

残存期間の短い国債や地方債などで運用を行いました。

分配金

収益分配金につきましては運用実績等を勘案し、以下の表の通りとさせていただきます。なお、収益分配金に充てなかった利益は信託財産内に留保し、運用の基本方針に基づいて運用いたします。

■分配原資の内訳（１万口当たり）

項目	第191期	第192期	第193期	第194期	第195期	第196期
	2024年12月10日 ～2025年1月8日	2025年1月9日 ～2025年2月10日	2025年2月11日 ～2025年3月10日	2025年3月11日 ～2025年4月8日	2025年4月9日 ～2025年5月8日	2025年5月9日 ～2025年6月9日
当期分配金（税引前）	3円	3円	3円	3円	3円	3円
対基準価額比率	0.18%	0.18%	0.18%	0.18%	0.18%	0.17%
当期の収益	3円	3円	3円	3円	3円	3円
当期の収益以外	－円	－円	－円	－円	－円	－円
翌期繰越分配対象額	1,101円	1,103円	1,104円	1,105円	1,107円	1,110円

- （注１）「当期の収益」および「当期の収益以外」は、小数点以下切捨てで算出しているためこれらを合計した額と「当期分配金（税引前）」の額が一致しない場合があります。
- （注２）当期分配金の「対基準価額比率」は「当期分配金（税引前）」の期末基準価額（分配金込み）に対する比率で、ファンドの収益率とは異なります。また、小数点第３位を四捨五入しています。
- （注３）「当期の収益」は「経費控除後の配当等収益」および「経費控除後・繰越欠損補填後の売買益（含、評価益）」から分配に充当した金額です。また、「当期の収益以外」は「分配準備積立金」および「収益調整金」から分配に充当した金額です。

今後の運用方針

●当ファンド

資金動向や市況動向などを考慮しながら、ブラジル債券・ファンドを高位に組み入れて運用を行う方針です。また、国内の短期金融市場動向に加え、資金繰りの状況等を勘案して、短期公社債マザーファンドの組み入れを適宜行う方針です。

●ブラジル債券・ファンド

ブラジル経済は、雇用環境は依然良好ながら、景気減速の兆しも見られます。債券市場は、トランプ政権の関税政策の不透明感が高く、物価上昇率が中銀のターゲットレベルの上限を超えている中、金融、財政政策の今後の動向を睨みながらの展開になると考えています。引き続き、安定した利息収入の確保を目指し、ブラジルレアル建てのブラジル国債を高位に組み入れる方針です。

●短期公社債マザーファンド

日銀は2025年５月の金融政策決定会合で、政策金利を0.50%とする金融政策を維持しました。日銀は引き続き政策金利の引き上げを行うと見られますが、米国の関税政策の先行きなど、内外経済の不確実性が高い中では日銀は慎重に利上げを行うと見られ、今後の金利上昇は限定的なものとなるが見込まれます。そのため、今後も公社債などへの投資を通じて、安定的な運用を目指します。

■ 1 万口当たりの費用明細

項目	第191期～第196期 (2024年12月10日 ～2025年6月9日)		項目の概要
	金額	比率	
(a) 信託報酬	11円	0.653%	(a) 信託報酬＝期中の平均基準価額×信託報酬率 期中の平均基準価額は1,695円です。
(投信会社)	(4)	(0.245)	投信会社分は、信託財産の運用、運用報告書等各種書類の作成、基準価額の算出等の対価
(販売会社)	(6)	(0.382)	販売会社分は、購入後の情報提供、交付運用報告書等各種書類の送付、口座内でのファンドの管理等の対価
(受託会社)	(0)	(0.026)	受託会社分は、運用財産の保管・管理、投信会社からの運用指図の実行等の対価
(b) その他費用	1	0.072	(b) その他費用＝期中のその他費用÷期中の平均受益権口数
(保管費用)	(1)	(0.072)	保管費用は、外国での資産の保管等に要する費用
(監査費用)	(0)	(0.000)	監査費用は、監査法人等に支払うファンドの監査にかかる費用
合計	12	0.725	

(注1) 期中の費用（消費税等のかかるものは消費税等を含む）は追加・解約によって受益権口数に変動があるため、簡便法により算出した結果です。なお、その他費用は、このファンドが組入れているマザーファンドが支払った金額のうち、このファンドに対応するものを含みます。

(注2) 金額欄は項目ごとに円未満は四捨五入してあります。

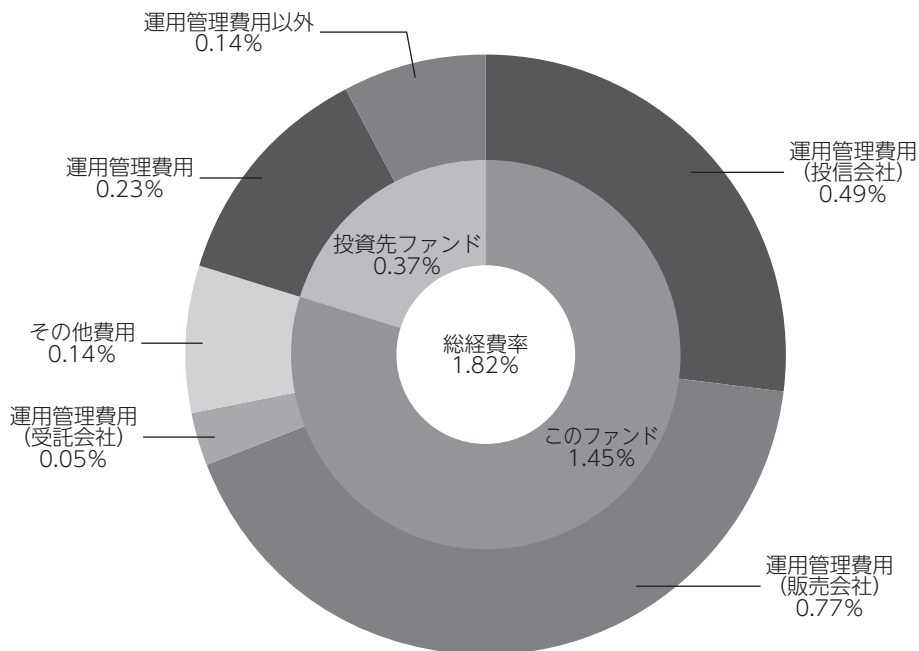
(注3) 比率欄は「1 万口当たりのそれぞれの費用金額」を期中の平均基準価額で除して100を乗じたものです。

(注4) 各項目の費用は、このファンドが組入れている投資信託証券（マザーファンドを除く。）が支払った費用を含みません。

(参考情報)

◆総経費率

当作成期中の運用・管理にかかった費用の総額を期中の平均受益権口数に期中の平均基準価額（1口当たり）を乗じた数で除した総経費率（年率）は1.82%です。



総経費率 (①+②+③)	1.82%
①このファンドの費用の比率	1.45%
②投資先ファンドの運用管理費用の比率	0.23%
③投資先ファンドの運用管理費用以外の比率	0.14%

(注1) ①の費用は、1万口当たりの費用明細において用いた簡便法により算出したものです。

(注2) 各費用は、原則として、募集手数料、売買委託手数料および有価証券取引税を含みません。

(注3) 各比率は、年率換算した値です。

(注4) 投資先ファンドとは、このファンドが組入れている投資信託証券（マザーファンドを除く。）です。

(注5) ①の費用は、マザーファンドが支払った費用を含み、投資先ファンドが支払った費用を含みません。

(注6) ①の費用と②③の費用は、計上された期間が異なる場合があります。

(注7) 上記の前提条件で算出したものです。このため、これらの値はあくまでも参考であり、実際に発生した費用の比率と異なります。

■売買及び取引の状況（2024年12月10日から2025年6月9日まで）
投資証券

		第 191 期 ～ 第 196 期			
		買 付		売 付	
		□ 数	金 額	□ 数	金 額
外国	ユニバンコ・ブラジル・ソブリン・エヌアールアイ	千□ —	千ブラジル・レアル —	千□ 112.886904	千ブラジル・レアル 29,500

（注）金額は受渡代金です。

■親投資信託受益証券の設定、解約状況（2024年12月10日から2025年6月9日まで）
期中の親投資信託受益証券の設定、解約はありません。

■利害関係人との取引状況等（2024年12月10日から2025年6月9日まで）
【新光ブラジル債券ファンドにおける利害関係人との取引状況等】
期中の利害関係人との取引等はありません。

【短期公社債マザーファンドにおける利害関係人との取引状況等】
期中の利害関係人との取引状況

決 算 期	第 191 期 ～ 第 196 期					
区 分	買付額等			売付額等		
	A	うち利害関係人 との取引状況B	B／A	C	うち利害関係人 との取引状況D	D／C
公 社 債	百万円 1,708	百万円 50	% 2.9	百万円 —	百万円 —	% —

平均保有割合 5.6%

（注）平均保有割合とは、マザーファンドの残存口数の合計に対する当該ベビーファンドのマザーファンド所有口数の割合。

利害関係人とは、投資信託及び投資法人に関する法律第11条第1項に規定される利害関係人であり、当作成期における当ファンドにかかる利害関係人とは、みずほ証券です。

■組入資産の明細

(1) ファンド・オブ・ファンズが組入れた外貨建ファンドの明細

フ ァ ン ド 名	第32作成期末	第 33 作 成 期 末			
	□ 数	□ 数	外 貨 建 金 額	邦 貨 換 算 金 額	比 率
	千□	千□	千ブラジル・レアル	千円	%
ユニバンク・ブラジル・ソブリン・エヌアールアイ	1,578.4786044	1,465.5917004	393,966	10,262,994	93.0
合 計	1,578.4786044	1,465.5917004	393,966	10,262,994	93.0

(注1) 邦貨換算金額は、期末の時価をわが国の対顧客電信売買相場の仲値により邦貨換算したものです。
(注2) 比率は、期末の純資産総額に対する投資証券評価額の比率です。
(注3) 金額の単位未満は切捨ててあります。％は、小数点第2位を四捨五入しています。なお、合計は、四捨五入の関係で合わない場合があります。

(2) 親投資信託残高

	第 32 作 成 期 末	第 33 作 成 期 末	
	□ 数	□ 数	評 価 額
	千□	千□	千円
短 期 公 社 債 マ ザ ー フ ァ ン ド	107,294	107,294	109,396

■投資信託財産の構成

2025年6月9日現在

項 目	第 33 作 成 期 末	
	評 価 額	比 率
投 資 証 券	千円 10,262,994	% 92.6
短 期 公 社 債 マ ザ ー フ ァ ン ド	109,396	1.0
コ ー ル ・ ロ ー ン 等 、 そ の 他	711,338	6.4
投 資 信 託 財 産 総 額	11,083,730	100.0

(注1) 評価額の単位未満は切捨ててあります。％は、小数点第2位を四捨五入しています。
(注2) 期末の外貨建資産の投資信託財産総額に対する比率は、10,262,994千円、92.6％です。
(注3) 外貨建資産は、期末の時価をわが国の対顧客電信売買相場の仲値により邦貨換算したものです。なお、2025年6月9日における邦貨換算レートは、1ブラジル・レアル＝26.05円です。

■資産、負債、元本および基準価額の状況

(2025年1月8日)、(2025年2月10日)、(2025年3月10日)、(2025年4月8日)、(2025年5月8日)、(2025年6月9日)現在

項 目	第 191 期 末	第 192 期 末	第 193 期 末	第 194 期 末	第 195 期 末	第 196 期 末
(A) 資 産	11,321,041,238円	11,280,576,714円	10,929,903,127円	10,703,985,164円	10,754,537,054円	11,083,730,814円
コール・ローン等	862,465,548	721,732,407	930,668,876	774,753,707	823,286,462	711,338,943
投資証券(評価額)	10,309,409,641	10,449,554,627	9,889,933,841	9,819,898,859	9,821,885,806	10,262,994,897
短期公社債マザーファンド(評価額)	109,268,221	109,289,680	109,300,410	109,332,598	109,364,786	109,396,974
未 収 入 金	39,897,828	-	-	-	-	-
(B) 負 債	87,448,235	57,734,053	49,517,589	45,428,579	42,672,296	44,805,487
未 払 金	39,769,344	-	-	-	-	-
未 払 収 益 分 配 金	20,002,246	19,727,104	19,505,803	19,229,592	19,079,651	18,871,841
未 払 解 約 金	15,606,751	24,491,872	18,668,707	14,576,061	12,021,862	13,277,939
未 払 信 託 報 酬	12,043,113	13,485,088	11,317,911	11,597,137	11,545,109	12,627,628
その他未払費用	26,781	29,989	25,168	25,789	25,674	28,079
(C) 純資産総額(A－B)	11,233,593,003	11,222,842,661	10,880,385,538	10,658,556,585	10,711,864,758	11,038,925,327
元 本	66,674,153,531	65,757,015,051	65,019,344,294	64,098,641,572	63,598,839,158	62,906,139,713
次期繰越損益金	△55,440,560,528	△54,534,172,390	△54,138,958,756	△53,440,084,987	△52,886,974,400	△51,867,214,386
(D) 受 益 権 総 口 数	66,674,153,531口	65,757,015,051口	65,019,344,294口	64,098,641,572口	63,598,839,158口	62,906,139,713口
1万口当たり基準価額(C/D)	1,685円	1,707円	1,673円	1,663円	1,684円	1,755円

(注) 第190期末における元本額は67,612,218,516円、当作成期間(第191期～第196期)中における追加設定元本額は153,320,404円、同解約元本額は4,859,399,207円です。

■損益の状況

〔自 2024年12月10日 至 2025年1月8日〕〔自 2025年1月9日 至 2025年2月10日〕〔自 2025年2月11日 至 2025年3月10日〕〔自 2025年3月11日 至 2025年4月8日〕〔自 2025年4月9日 至 2025年5月8日〕〔自 2025年5月9日 至 2025年6月9日〕

項 目	第 191 期	第 192 期	第 193 期	第 194 期	第 195 期	第 196 期
(A) 配 当 等 収 益	39,856,953円	40,215,080円	38,014,245円	37,279,187円	36,903,639円	38,420,717円
受 取 配 当 金	39,730,902	39,993,781	37,750,797	36,973,423	36,596,657	38,119,671
受 取 利 息	126,051	221,299	263,448	305,764	306,982	301,046
(B) 有価証券売買損益	500,582,046	138,186,953	△222,390,437	△73,016,696	131,452,064	437,966,784
売 買 益	519,065,195	138,466,414	50,359,543	110,209,986	134,667,446	438,656,649
売 買 損	△18,483,149	△279,461	△272,749,980	△183,226,682	△3,215,382	△689,865
(C) 信 託 報 酬 等	△13,566,297	△14,979,474	△12,673,263	△12,827,404	△12,830,554	△13,882,719
(D) 当期繰越損益(A+B+C)	526,872,702	163,422,559	△197,049,455	△48,564,913	155,525,149	462,504,782
(E) 前期繰越損益金	△12,199,048,183	△11,526,664,279	△11,252,089,265	△11,300,931,030	△11,276,697,565	△11,013,479,105
(F) 追加信託差損益金	△43,748,382,801	△43,151,203,566	△42,670,314,233	△42,071,359,452	△41,746,722,333	△41,297,368,222
(配当等相当額)	(3,208,482,406)	(3,166,005,298)	(3,131,635,453)	(3,089,171,874)	(3,066,278,218)	(3,034,822,048)
(売買損益相当額)	(△46,956,865,207)	(△46,317,208,864)	(△45,801,949,686)	(△45,160,531,326)	(△44,813,000,551)	(△44,332,190,270)
(G) 合 計(D+E+F)	△55,420,558,282	△54,514,445,286	△54,119,452,953	△53,420,855,395	△52,867,894,749	△51,848,342,545
(H) 収 益 分 配 金	△20,002,246	△19,727,104	△19,505,803	△19,229,592	△19,079,651	△18,871,841
次期繰越損益金(G+H)	△55,440,560,528	△54,534,172,390	△54,138,958,756	△53,440,084,987	△52,886,974,400	△51,867,214,386
追加信託差損益金	△43,748,382,801	△43,151,203,566	△42,670,314,233	△42,071,359,452	△41,746,722,333	△41,297,368,222
(配当等相当額)	(3,208,482,408)	(3,166,005,300)	(3,131,635,455)	(3,089,171,881)	(3,066,278,223)	(3,034,822,058)
(売買損益相当額)	(△46,956,865,209)	(△46,317,208,866)	(△45,801,949,688)	(△45,160,531,333)	(△44,813,000,556)	(△44,332,190,280)
分配準備積立金	4,133,589,052	4,092,199,776	4,050,999,124	3,997,005,252	3,979,689,016	3,952,862,662
繰越損益金	△15,825,766,779	△15,475,168,600	△15,519,643,647	△15,365,730,787	△15,119,941,083	△14,522,708,826

(注1) (B)有価証券売買損益は期末の評価換えによるものを含みます。

(注2) (C)信託報酬等には信託報酬に対する消費税等相当額を含めて表示しています。

(注3) (F)追加信託差損益金とあるのは、信託の追加設定の際、追加設定をした価額から元本を差し引いた差額分をいいます。

(注4) 分配金の計算過程

項 目	第 191 期	第 192 期	第 193 期	第 194 期	第 195 期	第 196 期
(a) 経費控除後の配当等収益	38,867,804円	36,852,555円	25,356,609円	24,476,128円	34,118,519円	37,333,235円
(b) 経費控除後の有価証券売買等損益	0	0	0	0	0	0
(c) 収 益 調 整 金	3,208,482,408	3,166,005,300	3,131,635,455	3,089,171,881	3,066,278,223	3,034,822,058
(d) 分 配 準 備 積 立 金	4,114,723,494	4,075,074,325	4,045,148,318	3,991,758,716	3,964,650,148	3,934,401,268
(e) 当期分配対象額(a+b+c+d)	7,362,073,706	7,277,932,180	7,202,140,382	7,105,406,725	7,065,046,890	7,006,556,561
(f) 1万口当たり当期分配対象額	1,104.19	1,106.79	1,107.69	1,108.51	1,110.88	1,113.81
(g) 分 配 金	20,002,246	19,727,104	19,505,803	19,229,592	19,079,651	18,871,841
(h) 1万口当たり分配金	3	3	3	3	3	3

■分配金のお知らせ

決 算 期	第 191 期	第 192 期	第 193 期	第 194 期	第 195 期	第 196 期
1 万口当たり分配金	3円	3円	3円	3円	3円	3円

※分配金を再投資する場合、分配金は税引後自動的に無手数料で再投資されます。

分配金の課税上の取扱いについて

- ・追加型株式投資信託の分配金には、課税扱いとなる「普通分配金」と、非課税扱いとなる「元本払戻金（特別分配金）」があります。
 - 分配落ち後の基準価額が個別元本と同額または個別元本を上回る場合には、分配金の全額が普通分配金となります。
 - 分配落ち後の基準価額が個別元本を下回る場合には、下回る部分の額が元本払戻金（特別分配金）、分配金から元本払戻金（特別分配金）を控除した額が普通分配金となります。
- ・元本払戻金（特別分配金）が発生した場合は、分配金発生時における受益者毎の個別元本から当該元本払戻金（特別分配金）を控除した額が、その後の受益者毎の個別元本となります。

《お知らせ》

約款変更のお知らせ

■当ファンドおよび当ファンドが投資対象とする「短期公社債マザーファンド」において、投資信託及び投資法人に関する法律第14条の改正に伴い、「運用報告書の交付」を「運用状況にかかる情報の提供」に変更しました。
(2025年4月1日)

2023年11月に「投資信託及び投資法人に関する法律」の一部改正が行われ、交付運用報告書については書面交付を原則としていた規定が変更されました。本件により、デジタル化の推進を通じて顧客の利便性向上を図るとともに、ペーパーレス化による地球環境の保全など、サステナビリティへの貢献に繋がるものと捉えております。今後も顧客本位の業務運営を確保しつつ、電磁的方法での情報提供を進めてまいります。

ユニバンコ・ブラジル・ソブリン・エヌアールアイ

当ファンドの仕組みは次のとおりです。

形 態	ブラジル籍外国投資法人／ブラジルレアル建投資証券
主 な 運 用 方 針	信用リスクの低い金融資産などを通じて国内金利商品に実質的に投資することにより受益者に利益を提供することを目的とします。金利市場の変動性が高まった場合においても、同市場への実質的な投資は維持します。
主 な 投 資 制 限	・純資産総額の98%以上をブラジル政府の発行する債券に投資します。 ・派生商品取引については、流動性を有し、時価評価が可能なものについて、保有証券の範囲内で、ポートフォリオの保護または実質的な投資比率の確保の目的で利用します。 ・低流動性資産への投資は純資産総額の15%未満とします。 ・有価証券の空売りは行いません。 ・レバレッジをかける運用は行いません。 ・資金の借り入れは原則として行いません。 ・レボ取引は行いません。 ・自らが発行するユニットを含む、いかなるファンドまたは投資スキームの受益権または持分の取得も行いません。 ・為替ヘッジは行いません。
信 託 期 間	無期限
決 算 日	毎年12月31日
収 益 分 配 方 針	設定当初を除き、原則として毎月、運用会社が決定した額を分配します。
信 託 報 酬 等	純資産総額に対して年率0.25%を乗じて得た額 上記の他、証券取引に伴う手数料、ファンドの設立に関連した費用などがファンドから支払われます。
関 係 法 人	管理事務代行会社 兼 保管銀行：イタウ・ユニバンコ・エス・エー 投資顧問会社：イタウ・ユニバンコ・アセット・マネジメント・リミタダ

「ユニバンク・ブラジル・ソブリン・エヌアールアイ」は、同ファンドの国籍において一般に公正妥当と認められる会計原則に準拠した財務諸表が作成され、現地監査人による監査を受けております。

なお、以下は入手しうる直近の現地監査済み財務諸表の原文の一部を委託会社が和訳したものでありますが、あくまで参考和訳であり正確性を保証するものではありません。

ユニバンク・ブラジル・ソブリン・エヌアールアイの内容

(1) 財政状態計算書

2023年12月31日現在

投資／銘柄	数量	公正価値／実現可能価額 千レアル	純資産に対する比率 %
1. 現金および現金同等物		302	0.06
銀行預金		302	0.06
2. 債券	95,653	481,368	100.41
2.1 利付国債および物価連動国債－NTN	81,427	279,467	58.29
2.2 変動金利国債－LFT	14,226	201,901	42.12
3. デリバティブ金融商品		45	0.01
3.1 先物市場		45	0.01
4. 未収金		1	0.00
5. 資産合計		481,716	100.48
6. デリバティブ金融商品		332	0.07
6.1 先物市場		332	0.07
7. 未払金		1,954	0.41
8. 負債合計		2,286	0.48
9. 純資産		479,430	100.00

(2) 運用純資産変動計算書

2023年および2022年12月31日に終了した会計年度

(単位：1口当たり証券価額を除き、千リアル)

			2023年12月	2022年12月
期首現在純資産				
合計	2,401,861.953口	1口当たりの価額 236.703947	568,530	
	3,654,154.282口	1口当たりの価額 229.136405		837,300
証券の償還	556,885.923口		(253,076)	
	1,252,292.329口			(633,478)
アモチゼーション			(21,319)	(16,323)
証券の償還の変動額			113,476	342,328
当期損益控除前純資産			407,611	529,827
当期損益の構成：				
Aー株式（またはファンドのユニット）			0	(7,863)
公正価値での評価益の認識			0	(7,863)
Bー債券およびその他の有価証券			69,186	47,365
公正価値でのインカム・ゲインおよび評価益の認識			49,714	45,301
取引利益			19,472	2,064
Cーその他の収益			59,833	116,812
デリバティブによる利益			59,833	116,340
雑収入			0	472
Dーその他の費用			57,200	117,611
投資顧問会社報酬			1,309	1,667
監査および保管			117	123
デリバティブによる損失			55,082	115,604
検査報酬			41	51
雑費			651	166
当期純利益			71,819	38,703
当期末現在純資産				
合計	1,844,976.030口	1口当たりの価額 259.856855	479,430	
	2,401,861.953口	1口当たりの価額 236.703947		568,530

(3) 有価証券明細

2023年12月29日現在

銘	柄	名	評価額	償還年月日
			ブラジルリアル	
LFT (変動金利国債)			108,493,219.82	2027/9/1
NTN-B (物価連動国債)			87,114,005.41	2024/8/15
LFT (変動金利国債)			46,733,090.19	2028/3/1
NTN-B (物価連動国債)			46,213,407.48	2026/8/15
LFT (変動金利国債)			42,822,509.52	2028/9/1
NTN-B (物価連動国債)			21,907,685.89	2025/5/15
NTN-B (物価連動国債)			16,322,349.32	2050/8/15
NTN-F (利付国債)			15,237,956.57	2027/1/1
NTN-B (物価連動国債)			14,769,398.13	2028/8/15
NTN-B (物価連動国債)			11,378,333.76	2035/5/15
NTN-B (物価連動国債)			9,935,802.39	2055/5/15
NTN-B (物価連動国債)			9,596,597.20	2030/8/15
NTN-B (物価連動国債)			9,438,420.61	2045/5/15
NTN-F (利付国債)			8,693,981.08	2025/1/1
NTN-B (物価連動国債)			8,453,644.98	2040/8/15
NTN-B (物価連動国債)			7,162,807.95	2027/5/15
NTN-B (物価連動国債)			6,175,177.84	2033/5/15
NTN-B (物価連動国債)			3,630,842.15	2060/8/15
NTN-B (物価連動国債)			3,334,945.23	2032/8/15
LFT (変動金利国債)			1,669,542.33	2024/3/1
LFT (変動金利国債)			1,127,229.56	2025/3/1
LFT (変動金利国債)			1,055,952.39	2024/9/1
NTN-F (利付国債)			101,460.70	2029/1/1

(有価証券明細はイタウ・ユニバンコ・エス・エー提供のデータより作成しております。)

短期公社債マザーファンド

運用報告書

第18期（決算日 2024年 8月22日）

（計算期間 2023年 8月23日～2024年 8月22日）

短期公社債マザーファンドの第18期の運用状況をご報告申し上げます。

当ファンドの仕組みは次の通りです。

信 託 期 間	原則、無期限です。
運 用 方 針	主としてわが国の短期公社債に投資し、利子等の安定した収益の確保をはかることを目的として運用を行います。
主 要 投 資 対 象	わが国の公社債を主要投資対象とします。
主 な 組 入 制 限	株式への投資は行いません。外貨建資産への投資は行いません。

■最近 3 期の運用実績

決 算 期	基 準	価 額		債 組 入 比 率	債 先 物 比 率	純 資 産 額
		期 騰	中 落 率			
16期(2022年 8月22日)	円		%	%	%	百万円
	10,180		△0.0	—	—	231
17期(2023年 8月22日)	10,176		△0.0	30.8	—	651
18期(2024年 8月22日)	10,179		0.0	62.5	—	1,951

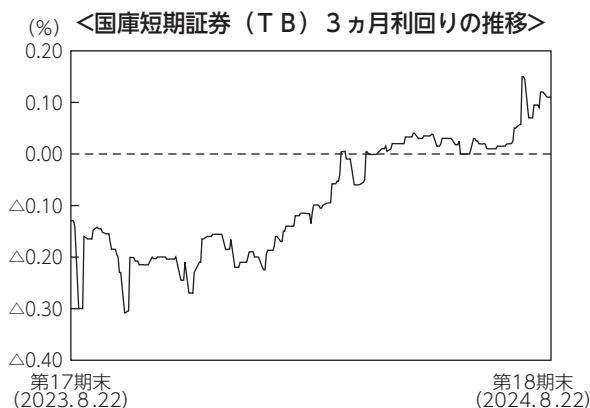
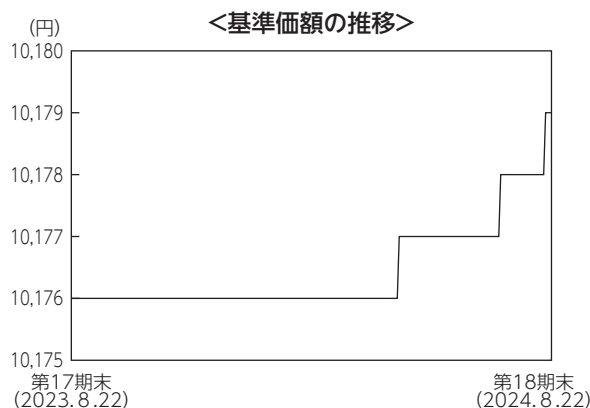
(注 1) 債券先物比率は、買建比率－売建比率です。
(注 2) 当ファンドのコンセプトに適した指数が存在しないため、ベンチマークおよび参考指数を定めておりません。
(注 3) △（白三角）はマイナスを意味しています（以下同じ）。

■当期中の基準価額の推移

年 月 日	基 準	価 額	債 組 入 比 率	債 先 物 比 率
		騰 落 率		
(期 首) 2023年 8 月22日	円	% —	% 30.8	% —
8 月 末	10,176	0.0	30.8	—
9 月 末	10,176	0.0	30.8	—
10 月 末	10,176	0.0	35.4	—
11 月 末	10,176	0.0	15.3	—
12 月 末	10,176	0.0	15.2	—
2024年 1 月 末	10,176	0.0	15.2	—
2 月 末	10,176	0.0	2.9	—
3 月 末	10,176	0.0	36.2	—
4 月 末	10,177	0.0	72.3	—
5 月 末	10,177	0.0	87.5	—
6 月 末	10,177	0.0	79.9	—
7 月 末	10,178	0.0	67.6	—
(期 末) 2024年 8 月22日	10,179	0.0	62.5	—

(注 1) 騰落率は期首比です。
(注 2) 債券先物比率は、買建比率－売建比率です。

■当期の運用経過（2023年8月23日から2024年8月22日まで）



※国庫短期証券（ＴＢ）３ヵ月利回りの低下は価格の上昇を示し、逆の場合は下落したことを示します。

基準価額の推移

当ファンドの基準価額は1万口あたり10,179円となり、前期末の同10,176円から0.03%上昇しました。

基準価額の主な変動要因

保有債券の価格下落などのマイナス要因はありましたが、保有債券の利息収入などがプラスに影響し、前期末比で基準価額は上昇しました。

投資環境

国内短期金融市場では、3ヵ月国庫短期証券利回りは日銀がマイナス金利政策を含む大規模な金融緩和政策を継続した影響によりマイナス圏で推移しましたが、2024年3月に日銀がマイナス金利政策を解除し、さらに7月に政策金利を0.25%に引き上げたことから同利回りはプラス圏に上昇しました。

ポートフォリオについて

残存期間の短い国債や地方債などで運用を行いました。

今後の運用方針

日銀は2024年7月の金融政策決定会合で、長期国債買入の減額と政策金利の0.25%への引き上げを決定しました。日銀は今後も政策金利の引き上げを行うと見られますが、そのペースは緩やかなものになると想定され、金利は引き続き安定的に推移することが見込まれます。そのため、今後も公社債などへの投資を通じて、安定的な運用を目指します。

■ 1万口当たりの費用明細

計算期間中に発生した費用はありません。

■ 売買及び取引の状況（2023年8月23日から2024年8月22日まで）

公社債

		買付額	売付額
国	内	千円	千円
		1,429,745	— (350,000)
	地方債証券	220,417	— (280,000)

(注1) 金額は受渡代金です（経過利子分は含まれておりません）。
(注2) () 内は償還による減少分で、上段の数字には含まれておりません。

■ 利害関係人との取引状況等（2023年8月23日から2024年8月22日まで）

期中の利害関係人との取引状況

決算期	当			期		
区分	買付額等 A	うち利害関係人 との取引状況B	B/A	売付額等 C	うち利害関係人 との取引状況D	D/C
公社債	百万円 1,650	百万円 50	% 3.0	百万円 —	百万円 —	% —

利害関係人とは、投資信託及び投資法人に関する法律第11条第1項に規定される利害関係人であり、当期における当ファンドにかかる利害関係人とは、みずほ証券です。

■ 組入資産の明細

公社債

(A) 債券種類別開示

国内（邦貨建）公社債

区分	当				期			末
	額面金額	評価額	組入比率	うちB B格 以下組入比率	残存期間別組入比率			
					5年以上	2年以上	2年未満	
国債証券	千円 1,080,000	千円 1,079,849	% 55.3	% —	% —	% —	% —	% 55.3
地方債証券	140,000	140,040	7.2	4.6	—	—	—	7.2
合計	1,220,000	1,219,890	62.5	4.6	—	—	—	62.5

(注1) 組入比率は、期末の純資産総額に対する評価額の比率であり、小数点第2位を四捨五入しています。
(注2) 無格付銘柄については、B B格以下に含めて表示しています。

(B) 個別銘柄開示
国内（邦貨建）公社債銘柄別

銘柄	当	期		末
	利 率	額 面 金 額	評 価 額	償 還 年 月 日
(国債証券)	%	千円	千円	
1 1 8 3 回 国庫短期証券	—	300,000	299,997	2024/09/20
1 2 3 9 回 国庫短期証券	—	350,000	349,990	2024/09/24
4 4 3 回 利付国庫債券（2年）	0.0050	350,000	349,960	2024/12/01
4 4 9 回 利付国庫債券（2年）	0.0050	80,000	79,900	2025/06/01
小 計	—	1,080,000	1,079,849	—
(地方債証券)	%	千円	千円	
1 3 7 回 共同発行市場公募地方債	0.5660	60,000	60,000	2024/08/23
2 6 年度 3 回 広島県公募公債	0.5500	30,000	30,013	2024/09/25
2 6 年度 1 0 回 愛知県公募公債	0.5880	50,000	50,026	2024/09/30
小 計	—	140,000	140,040	—
合 計	—	1,220,000	1,219,890	—

■投資信託財産の構成 2024年 8 月22日現在

項 目	当 期		末
	評 価 額	比 率	
公 社 債	千円	%	
	1,219,890	62.5	
コ ー ル ・ ロ ー ン 等 、 そ の 他	731,538	37.5	
投 資 信 託 財 産 総 額	1,951,428	100.0	

(注) 評価額の単位未満は切捨ててあります。％は、小数点第 2 位を四捨五入しています。

■資産、負債、元本および基準価額の状況

(2024年8月22日)現在

項 目	当 期 末
(A) 資 産	1,951,428,130円
コ ー ル ・ ロ ー ン 等	731,182,354
国 債 証 券(評価額)	1,079,849,257
地 方 債 証 券(評価額)	140,040,776
未 収 利 息	257,364
前 払 費 用	98,379
(B) 負 債	—
(C) 純 資 産 総 額(A－B)	1,951,428,130
元 本	1,917,182,055
次 期 繰 越 損 益 金	34,246,075
(D) 受 益 権 総 口 数	1,917,182,055口
1 万口当たり基準価額(C／D)	10,179円

■損益の状況

当期 自2023年8月23日 至2024年8月22日

項 目	当 期
(A) 受 取 利 息 等 収 益	1,161,787円
受 取 利 息	1,213,581
支 払 利 息	△51,794
(B) 有 価 証 券 売 買 損 益	△860,857
売 買 益	77,057
売 買 損	△937,914
(C) 当 期 損 益 金(A＋B)	300,930
(D) 前 期 繰 越 損 益 金	11,287,076
(E) 追 加 信 託 差 損 益 金	22,658,069
(F) 合 計(C＋D＋E)	34,246,075
次 期 繰 越 損 益 金(F)	34,246,075

(注1) (B)有価証券売買損益は期末の評価換えによるものを含みます。
(注2) (E)追加信託差損益金とあるのは、信託の追加設定の際、追加設定をした価額から元本を差し引いた差額分をいいます。

《お知らせ》

約款変更のお知らせ

■新NISA制度の成長投資枠の要件に沿った表記に改めるため、デリバティブの使用目的を明確化しました。
(2023年11月23日)